

スーパーマーケット販売統計調査

8月実績速報版・7月実績確報版(パネル306)

- 速報版(パネル306)について ※2013年4月実績よりパネル企業変更
毎月「同一企業306社(パネル)」を対象として集計します。
- 確報版(パネル306)について ※2013年4月実績より集計定義を変更
前月に集計した速報版(パネル306)について、より精度の高い集計を行い、
改めて確報版として公表します。

【集計項目】

- 商品分類別売上高:全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
 - エリア別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
 - 保有店舗別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
 - 集計企業数、総店舗数、総売場面積
 - 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高
- ※前年同月比(全店):前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較
※前年同月比(既存店):前年同月と当月共に営業の店舗における比較

スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花
			水産	魚介類、塩干物
			畜産	食肉類、肉加工品
		惣菜		惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタベーカーリー、ファーストフード
		日配		豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム
	一般食品		調味料、瓶缶詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類	
	非食品	日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具		
その他	テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)			

スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2013年9月20日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2013年9月20日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査
 2013年8月実績 速報版 (パネル306)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	83,363,812	100.0%	102.0%	99.9%
食品合計	72,568,541	87.1%	102.7%	100.2%
生鮮3部門合計	26,293,127	31.5%	104.4%	101.9%
青果	11,157,038	13.4%	105.9%	103.4%
水産	7,038,912	8.4%	102.1%	99.7%
畜産	8,097,178	9.7%	104.4%	101.9%
惣菜	8,079,964	9.7%	102.9%	100.1%
日配	15,469,623	18.6%	102.1%	99.4%
一般食品	22,725,827	27.3%	101.2%	98.8%
非食品	6,354,495	7.6%	97.9%	96.9%
その他	4,440,776	5.3%	99.8%	99.9%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	14,174,645	50	102.5%	99.9%
首都圏エリア	30,345,330	89	103.4%	100.2%
北信越エリア	5,812,195	28	102.0%	100.5%
東海エリア	4,350,832	33	99.8%	100.0%
関西エリア	17,581,751	38	99.1%	98.4%
中国・四国エリア	6,406,710	39	101.7%	99.8%
九州・沖縄エリア	4,692,350	29	102.0%	101.0%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	1,046,565	64	97.9%	97.9%
4~10店舗	4,404,623	86	97.0%	98.6%
11~25店舗	12,429,937	76	101.1%	99.1%
26~50店舗	16,436,012	42	105.6%	100.1%
51店舗以上	49,046,676	38	101.5%	100.1%

集計企業数 (社)	306	既存店総売上高 (万円)	81,024,129
総店舗数 (店舗)	7,161	店舗平均月商 (万円)	11,641
総売場面積 (㎡)	11,500,648	売場1㎡あたり売上高 (万円)	7.2

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

2013年9月20日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査
 2013年7月実績 確報版 (パネル306)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	79,477,399	100.0%	101.1%	99.1%
食品合計	69,079,494	86.9%	101.9%	99.4%
生鮮3部門合計	25,011,766	31.5%	103.2%	100.7%
青果	10,259,772	12.9%	104.4%	101.9%
水産	7,089,869	8.9%	101.5%	99.1%
畜産	7,662,124	9.6%	103.0%	100.6%
惣菜	7,291,716	9.2%	103.3%	100.6%
日配	15,159,741	19.1%	101.2%	98.7%
一般食品	21,616,272	27.2%	100.4%	98.0%
非食品	6,362,717	8.0%	97.4%	96.4%
その他	4,035,188	5.1%	98.5%	98.8%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	12,816,833	50	101.2%	98.7%
首都圏エリア	30,170,369	89	102.3%	99.2%
北信越エリア	5,278,089	28	100.7%	99.4%
東海エリア	4,092,328	33	98.5%	99.7%
関西エリア	16,715,040	38	100.6%	99.4%
中国・四国エリア	6,058,018	39	100.0%	98.4%
九州・沖縄エリア	4,346,722	29	99.7%	99.4%

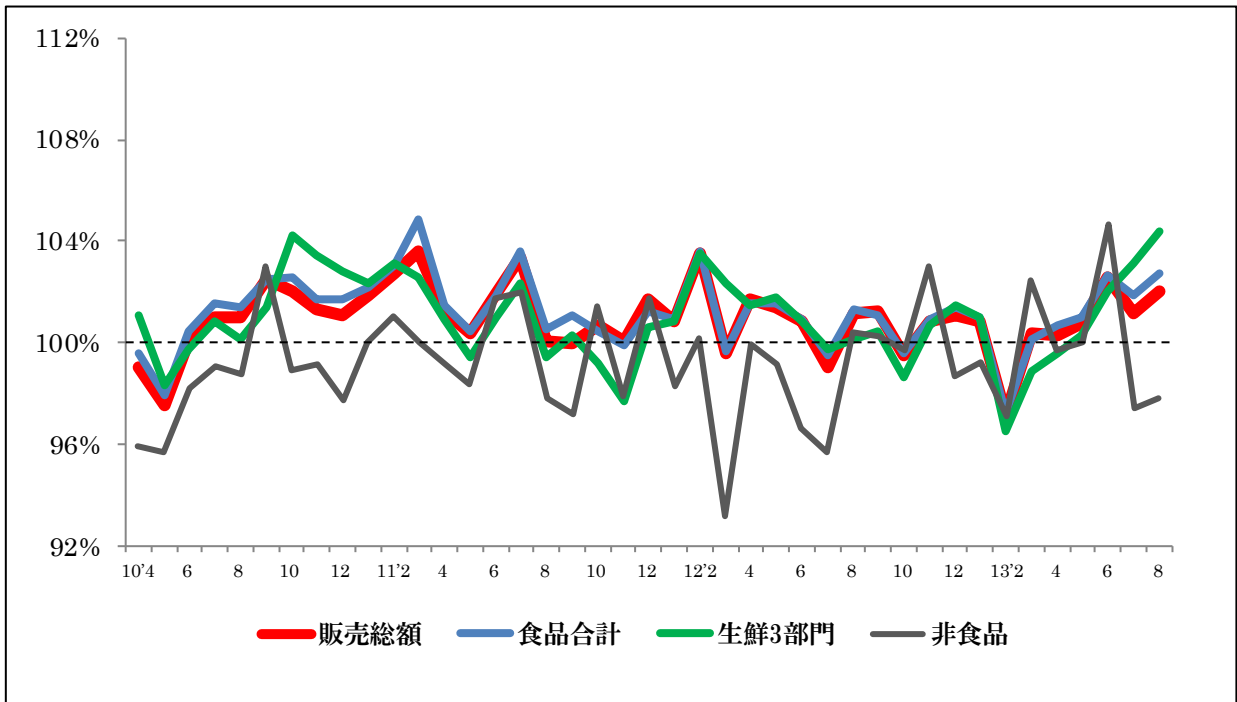
保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	964,246	64	97.7%	96.8%
4~10店舗	4,094,711	86	96.4%	98.3%
11~25店舗	11,593,013	76	99.5%	98.0%
26~50店舗	15,535,212	42	104.2%	98.5%
51店舗以上	47,290,217	38	101.0%	99.7%
集計企業数 (社)	306	既存店総売上高 (万円)	77,202,609	
総店舗数 (店舗)	7,165	店舗平均月商 (万円)	11,092	
総売場面積 (㎡)	11,502,949	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.9	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年8月(全店ベース対前年同月比)

販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品

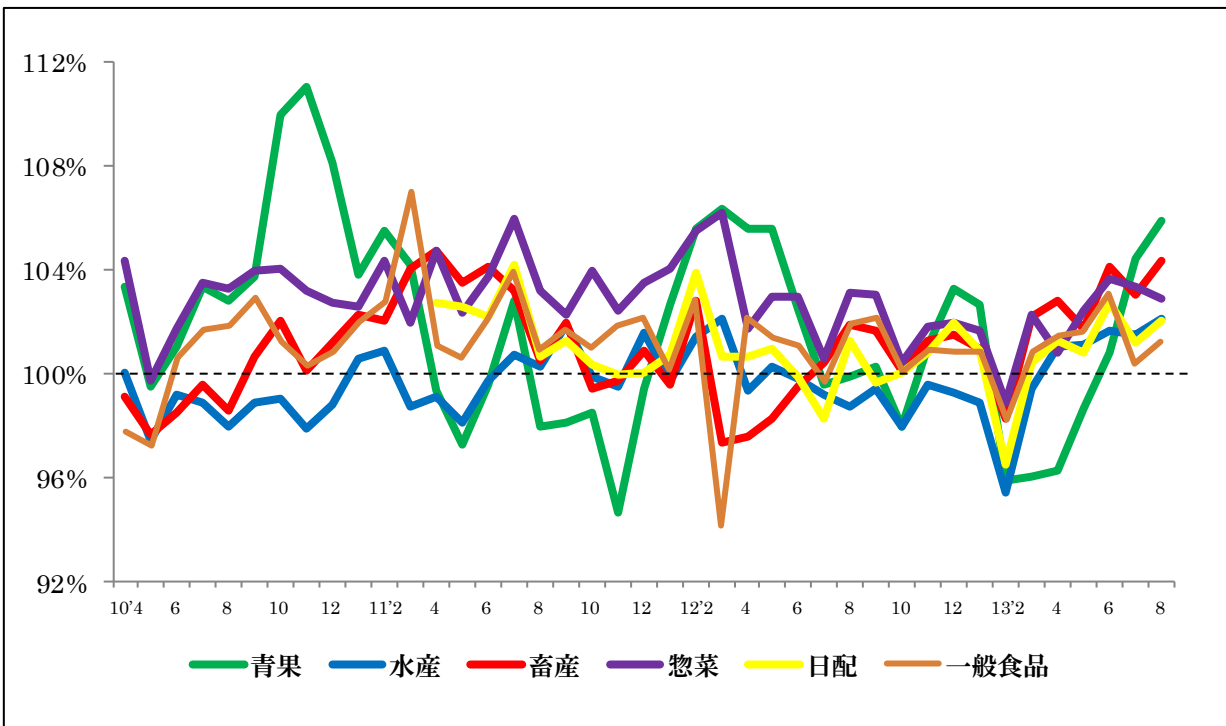


※2010年4月～2013年7月までは確報版による前年同月比、2013年8月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年8月(全店ベース対前年同月比)

青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2013年7月までは確報版による前年同月比、2013年8月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

①平均気温

2013年8月(平年との比較)

全国的に上旬は平年に比べやや高く、中旬でかなり気温の高い地域が多かった

前年同月(2012年8月)と比較

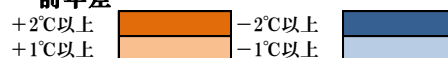
全国的に中旬は前年に比べやや高く、下旬は九州南部を除き低くなった地域が多くなった

	平年との比較(°C)								
	2013年8月(今年)			2012年8月(前年)			今年と前年との差(°C)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	0.3	2.8	-0.2	-1.4	1.0	3.3	1.7	1.8	-3.5
東北地方	-0.1	2.6	0.3	0.4	1.5	3.7	-0.5	1.1	-3.4
関東甲信地方	1.0	2.6	0.6	0.6	1.1	2.4	0.4	1.5	-1.8
北陸地方	0.5	2.2	0.0	0.6	1.3	2.9	-0.1	0.9	-2.9
東海地方	1.3	2.3	0.8	0.7	0.3	1.3	0.6	2.0	-0.5
近畿地方	0.9	2.3	0.2	0.8	0.4	1.6	0.1	1.9	-1.4
中国地方	1.1	2.4	0.1	1.4	1.1	2.2	-0.3	1.3	-2.1
四国地方	1.7	2.2	0.5	0.6	0.5	0.6	1.1	1.7	-0.1
九州北部	1.5	2.5	0.7	1.1	0.8	0.8	0.4	1.7	-0.1
九州南部・奄美地方	1.4	1.6	1.2	0.2	0.6	0.1	1.2	1.0	1.1

平年差



前年差



②日照時間

2013年8月(平年との比較)

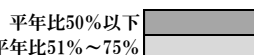
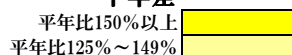
中旬で北海道地方を除き、平年に比べ日照時間が長くなった

前年同月(2012年8月)と比較

前年と比べ、中旬でやや長くなり、下旬は九州南部を除き短くなった

	日照時間 平年比(%)								
	2013年8月(今年)			2012年8月(前年)			今年と前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	92	73	92	61	91	133	31	-18	-41
東北地方	87	134	115	124	110	175	-37	24	-60
関東甲信地方	103	162	102	131	106	169	-28	56	-67
北陸地方	86	146	86	149	106	151	-63	40	-65
東海地方	114	159	92	123	88	133	-9	71	-41
近畿地方	102	164	79	126	98	121	-24	66	-42
中国地方	93	164	74	139	101	115	-46	63	-41
四国地方	110	154	86	98	92	81	12	62	5
九州北部	103	167	78	104	97	82	-1	70	-4
九州南部・奄美地方	121	140	98	59	118	61	62	22	37

平年差



前年差



③降水量

2013年8月(平年との比較)

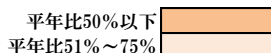
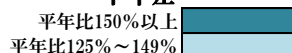
北海道地方の除き中旬かなり少なく、下旬はかなり多い地域が多かった

前年同月(2012年8月)と比較

前年に比べ、上旬が多く、中旬が少なく、下旬が多くなった地域が多かった

	降水量 平年比(%)								
	2013年8月(今年)			2012年8月(前年)			今年と前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	93	153	159	136	159	34	-43	-6	125
東北地方	115	98	121	19	74	13	96	24	108
関東甲信地方	48	36	123	30	103	24	18	-67	99
北陸地方	163	59	359	42	116	25	121	-57	334
東海地方	98	1	75	27	167	33	71	-166	42
近畿地方	121	1	209	24	198	48	97	-197	161
中国地方	208	5	458	1	215	34	207	-210	424
四国地方	35	1	200	50	115	113	-15	-114	87
九州北部	72	7	472	31	145	88	41	-138	384
九州南部・奄美地方	36	18	75	111	55	337	-75	-37	-262

平年差



前年差



気象庁ホームページより引用
平年値は過去30年(1981年~2010年)の平均
スーパーマーケット統計事務局作成

スーパーマーケット景気動向調査

9月調査結果(8月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年9月20日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

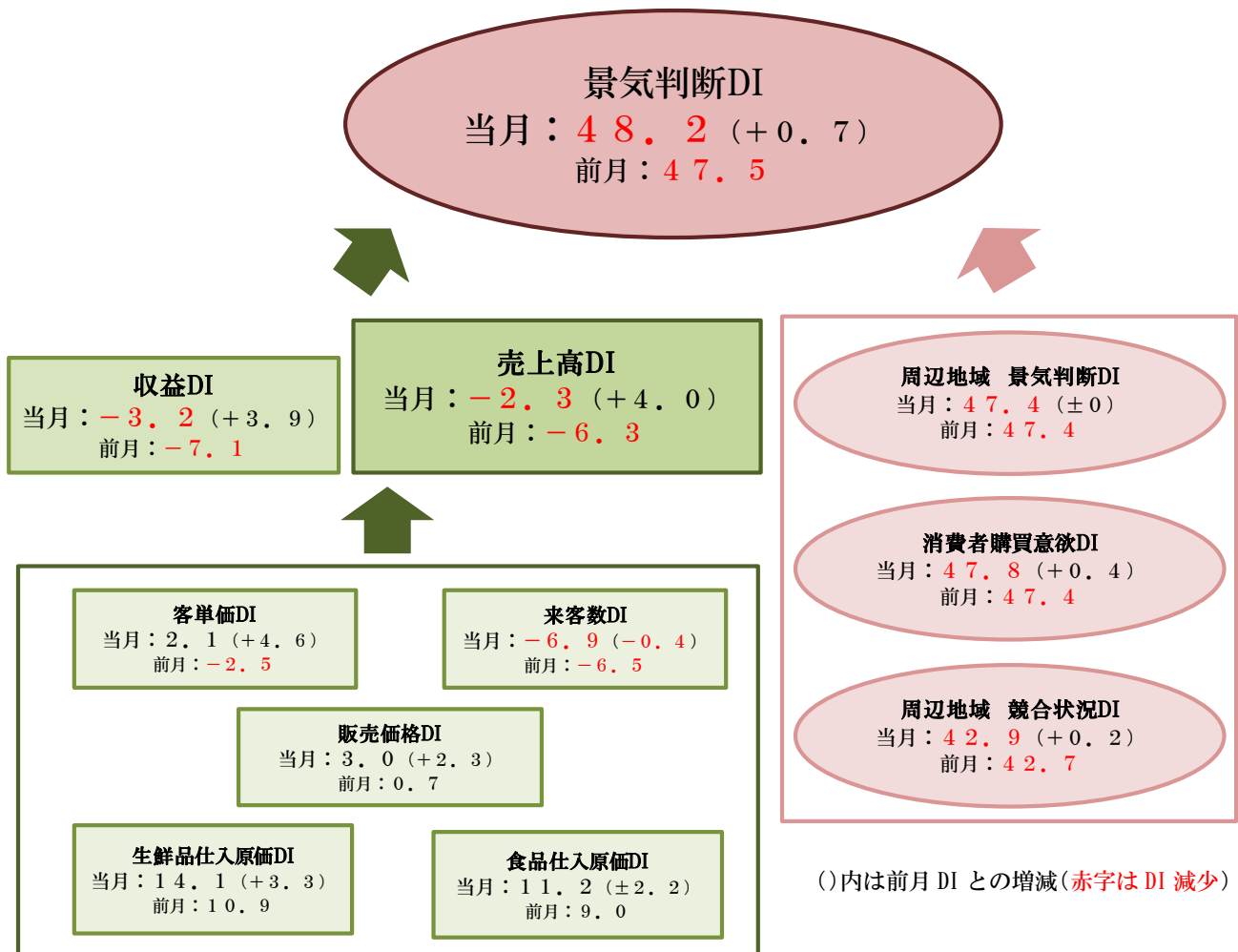
I. 調査結果概況

景気判断（現状判断 DI）は高水準を維持、販売価格 DI や客単価 DI はプラス値を示す

8月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DIは、前月より0.7上昇して48.2となった。売上高DIは-2.3と特殊要因（うるう年など）を除けばこれまでの最高水準を記録したといえる。仕入原価DIが大きく上昇し、生鮮品（14.1）、食品（11.2）となっているものの、販売価格DIも4カ月連続で上昇し3.0と最高値となった。その結果、来客数DIこそ横ばいであるものの、客単価DIがこちらもこれまでの最高値である2.1とプラス値を示し、売上高DIの上昇に貢献している。景況感調査は、現状判断では、競合状況DIを除き、高い水準を維持しているものの、先行き判断では横ばい推移となっており、消費税増税を控え、先行きを楽観視できない状況も見受けられる。販売価格や客単価の上昇は、一見するとデフレ脱却に向かっていているようにも見えるが、現状では、天候要因による青果の相場高や円安による原材料価格の高騰が主要因であり、所得効果による上昇とはいえないことには、留意したい。

2013年8月（速報版）

スーパーマーケット中核店舗における景況感・経営動向



2013年8月キーワード TOP 3

1. お盆商戦
2. 天候不順(猛暑、豪雨)
3. 青果相場高

スーパーマーケット経営動向調査

当月：8月速報版集計 217社
 前月：7月確報版集計 265社

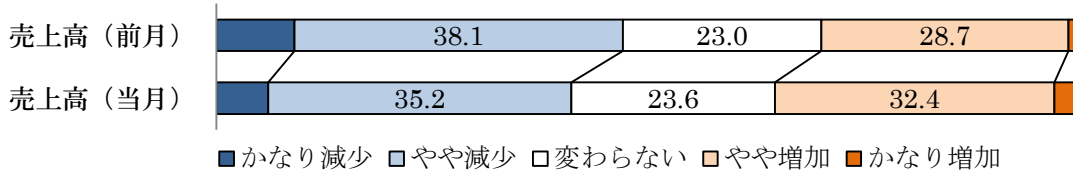
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」が小幅に増加（DIは上昇）

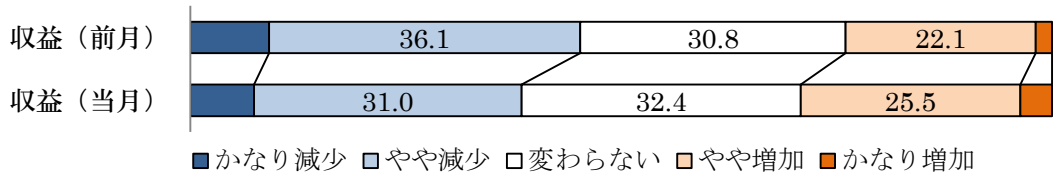
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	9.1	38.1	23.0	28.7	1.1	-6.3
売上高（当月）	6.0	35.2	23.6	32.4	2.8	-2.3



②収益 DI

「やや減少」が小幅に減少（DIは上昇）

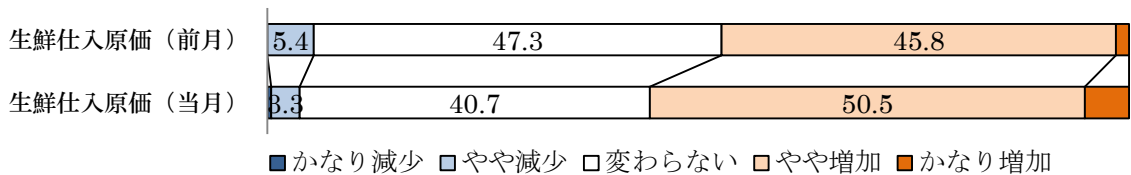
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	9.1	36.1	30.8	22.1	1.9	-7.1
収益（当月）	7.4	31.0	32.4	25.5	3.7	-3.2



③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が減少（DIは上昇）

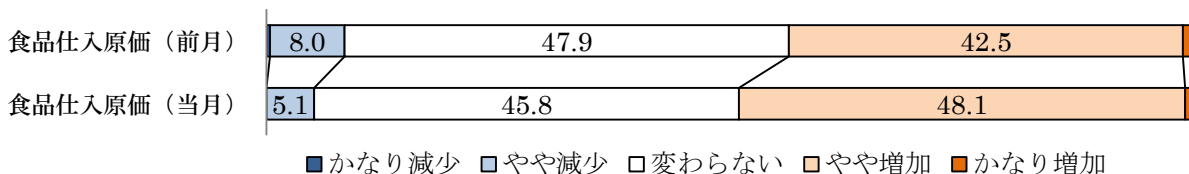
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	0.0	5.4	47.3	45.8	1.5	10.9
生鮮仕入原価（当月）	0.5	3.3	40.7	50.5	5.1	14.1



④食品仕入原価 DI

「やや増加」が増加（DIは小幅に上昇）

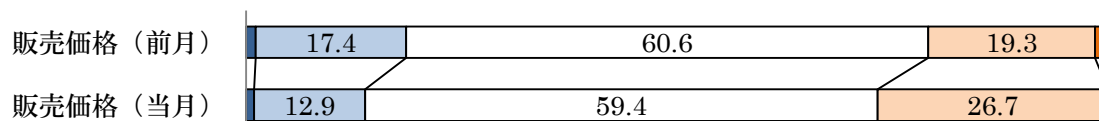
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	0.4	8.0	47.9	42.5	1.1	9.0
食品仕入原価（当月）	0.0	5.1	45.8	48.1	0.9	11.2



⑤販売価格 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	1.1	17.4	60.6	19.3	1.5	0.7
販売価格 (当月)	0.9	12.9	59.4	26.7	0.0	3.0

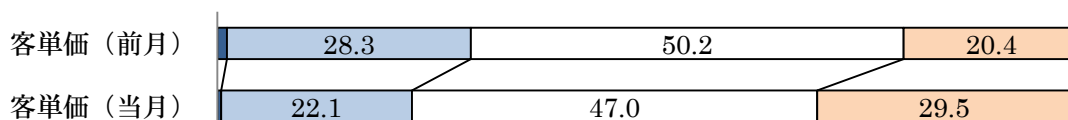


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑥客単価 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	1.1	28.3	50.2	20.4	0.0	-2.5
客単価 (当月)	0.5	22.1	47.0	29.5	0.9	2.1

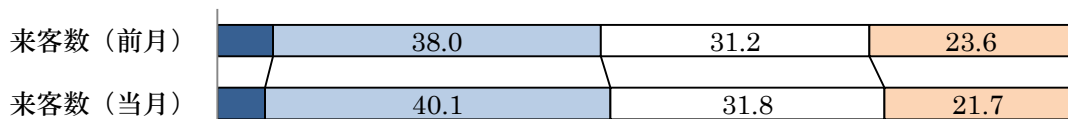


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑦来客数 DI

回答構成比に変化なし（DIは大きな変化なし）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	6.5	38.0	31.2	23.6	0.8	-6.5
来客数 (当月)	5.5	40.1	31.8	21.7	0.9	-6.9



■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

回答構成比に変化なし（DIに大きな変化なし）

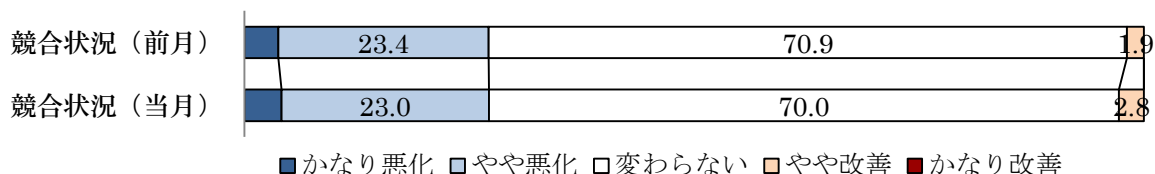
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	1.5	20.4	64.5	13.6	0.0	47.5
景気判断（当月）	1.8	18.0	66.4	13.4	0.5	48.2



②周辺競合状況 DI

回答構成比に変化なし（DIに大きな変化なし）

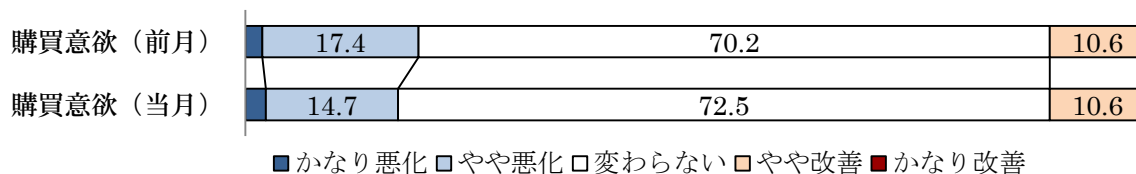
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	3.8	23.4	70.9	1.9	0.0	42.7
競合状況（当月）	4.1	23.0	70.0	2.8	0.0	42.9



③消費者購買意欲 DI

回答構成比に変化なし（DIに大きな変化なし）

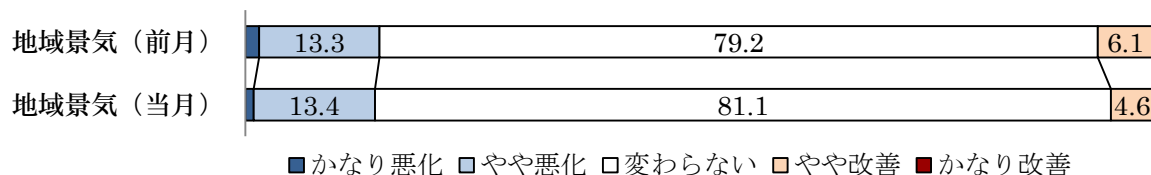
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	1.9	17.4	70.2	10.6	0.0	47.4
購買意欲（当月）	2.3	14.7	72.5	10.6	0.0	47.8



④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に変化なし（DIに大きな変化なし）

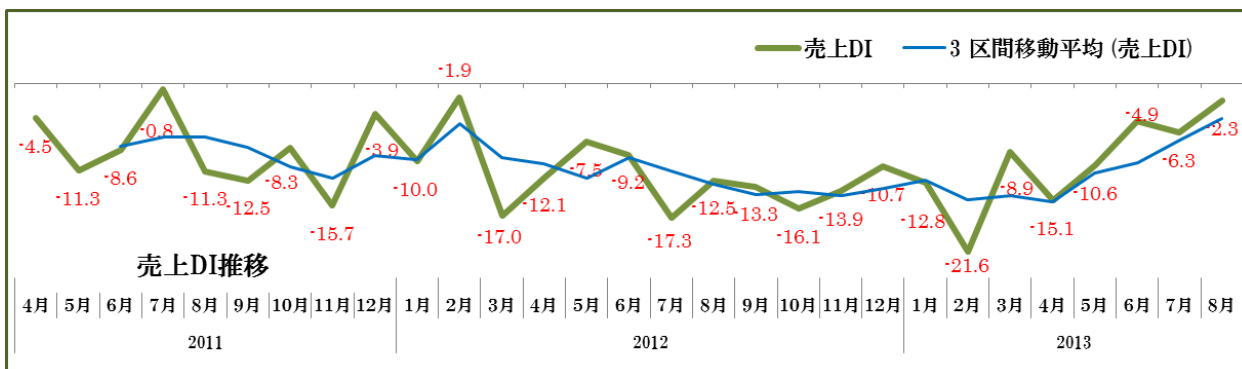
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	1.5	13.3	79.2	6.1	0.0	47.4
地域景気（当月）	0.9	13.4	81.1	4.6	0.0	47.4



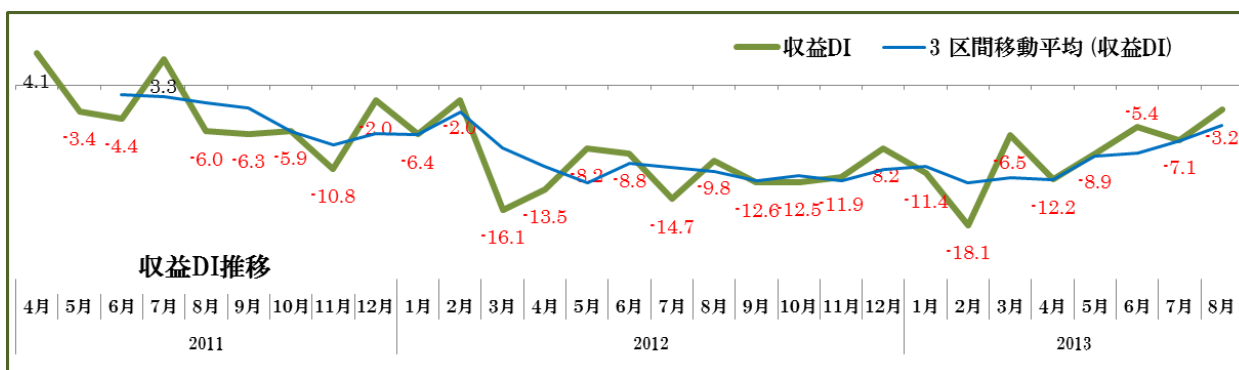
II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

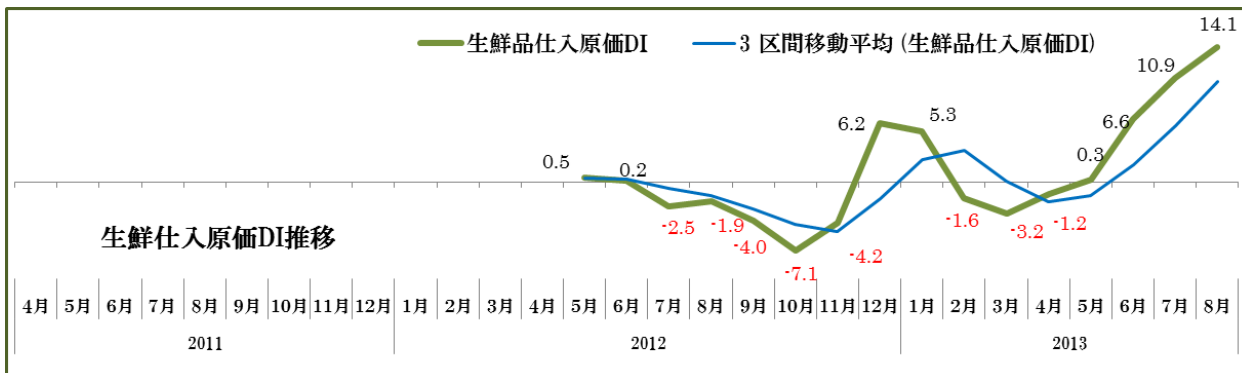
①売上高DI 改善傾向が続く



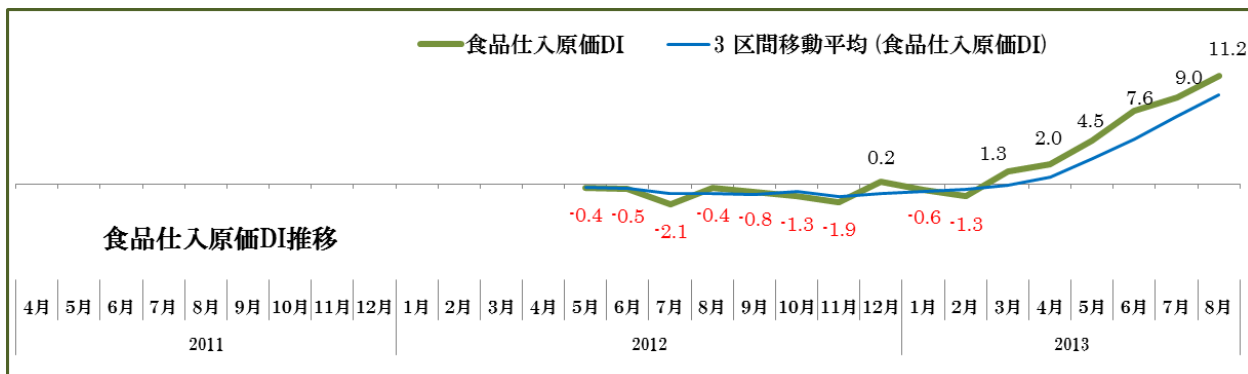
②収益DI ゆるやかな改善傾向が続く



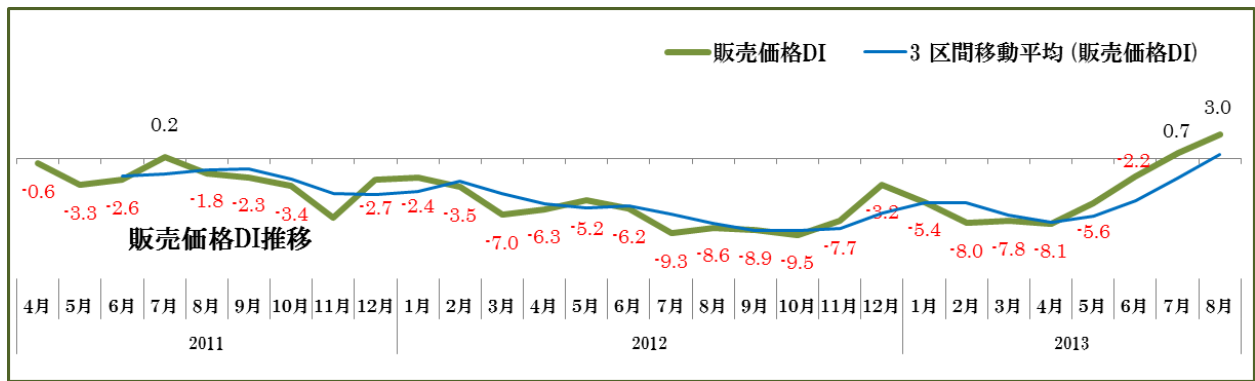
③生鮮仕入原価DI 急激な上昇傾向が続く



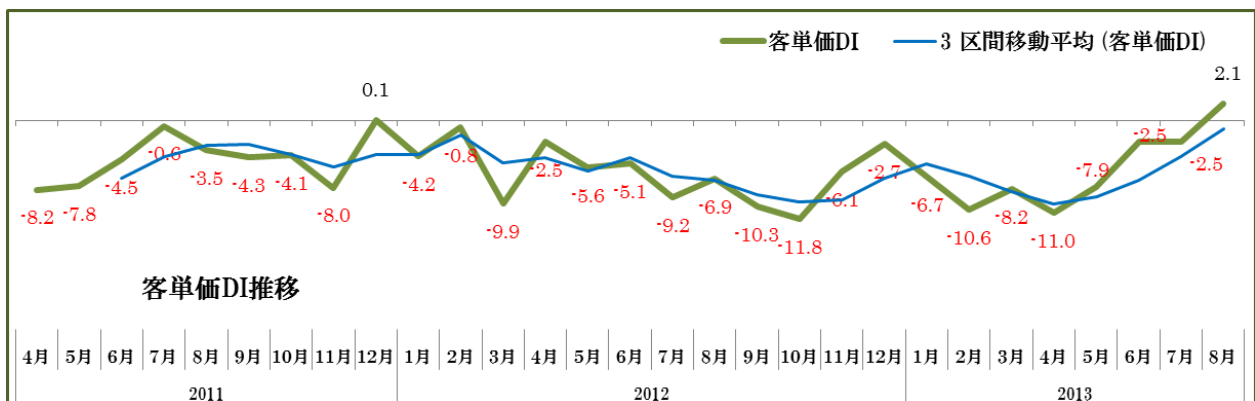
④食品仕入原価DI 2月以降の上昇傾向が顕著



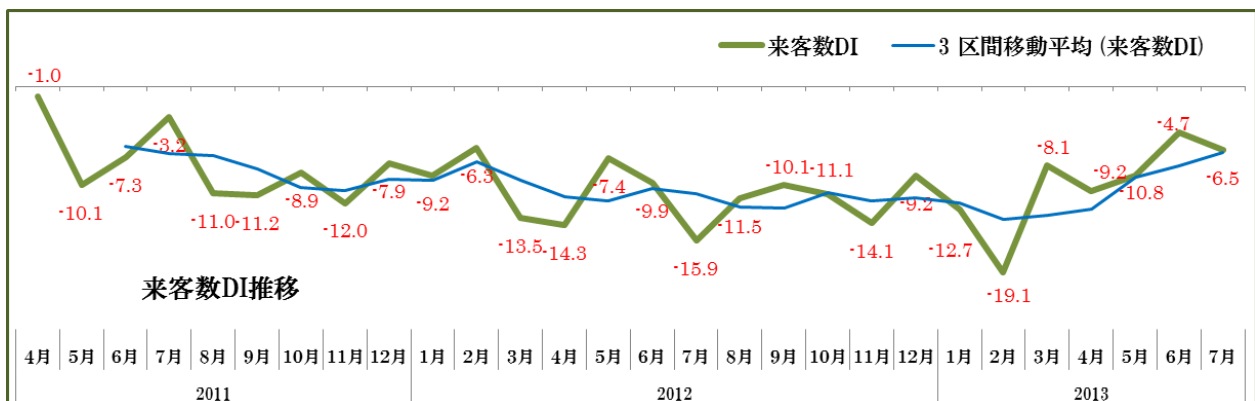
⑤販売価格DI 4ヵ月連続で上昇し、調査開始以来最高値を記録



⑥客単価DI 上昇傾向が続き、調査開始以来最高値を記録



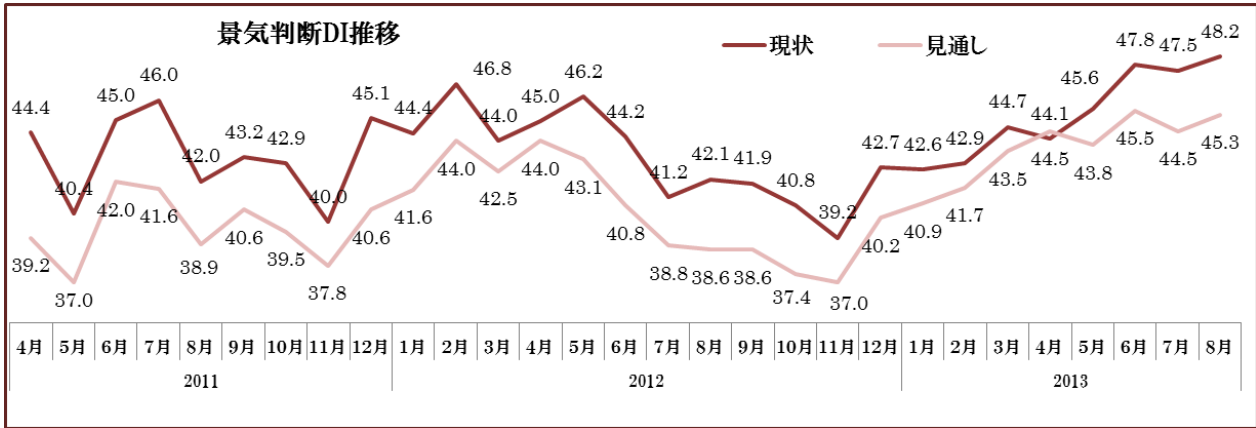
⑦来客数DI わずかに上向き傾向



2. スーパーマーケット景況感調査

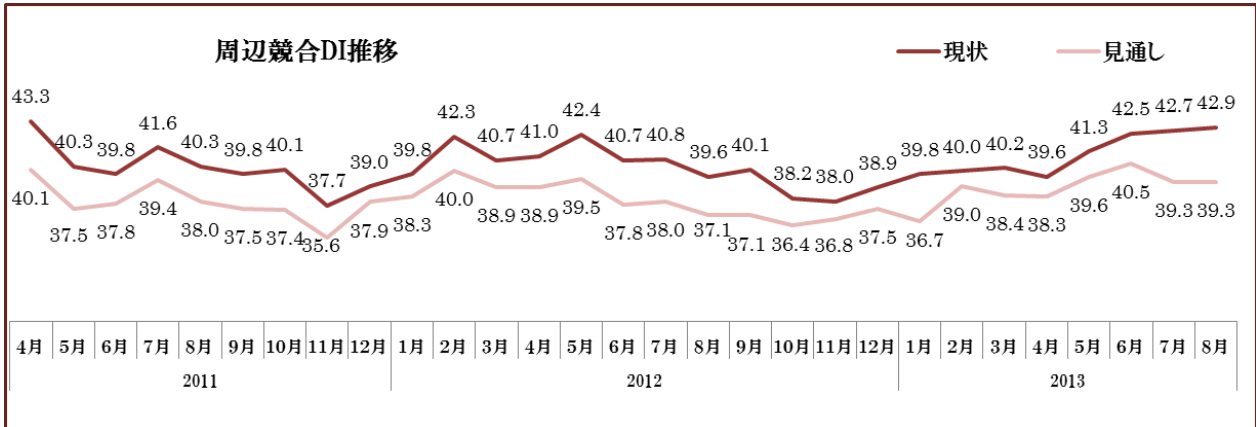
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は高水準を維持、見通し判断は横ばい



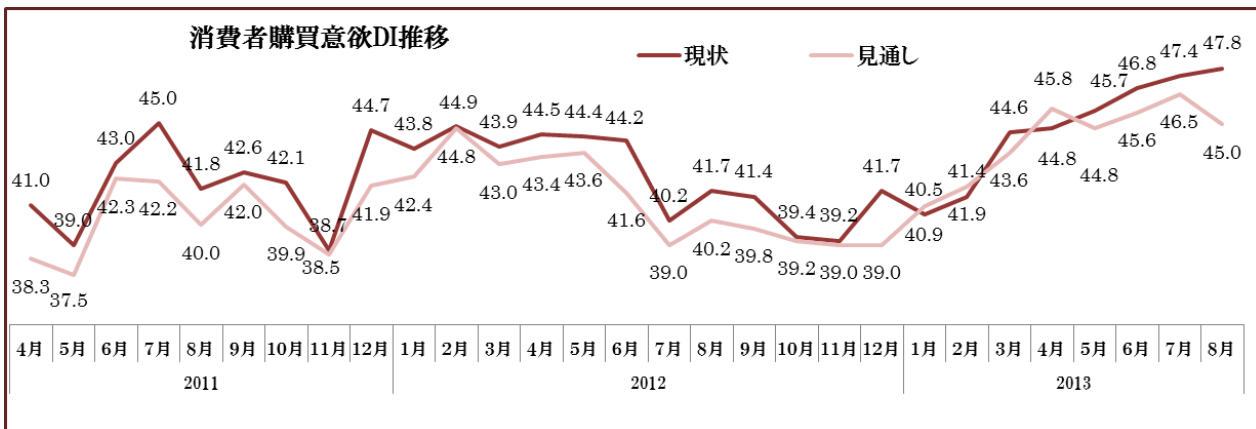
②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し判断共に横ばい傾向が続く



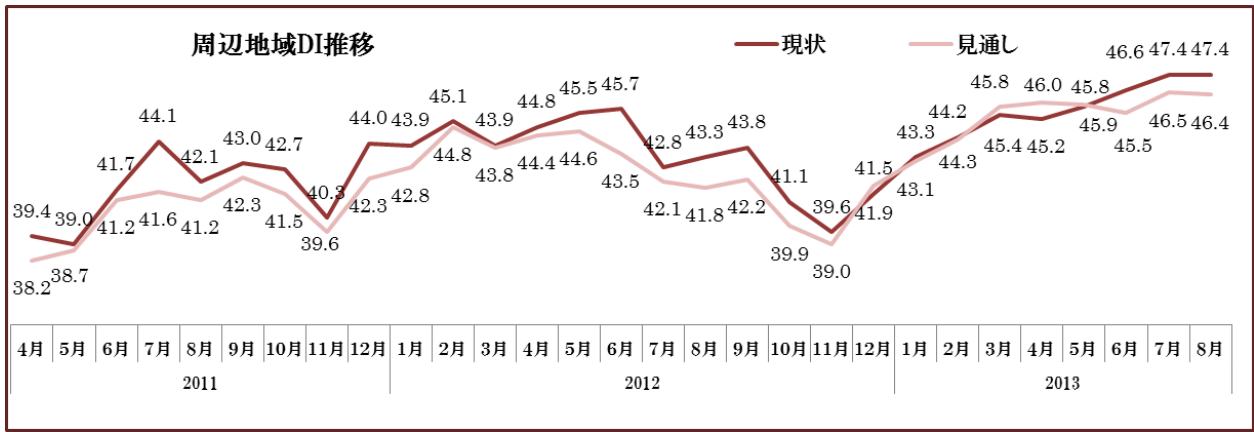
③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断は最高値を更新し、引き続き高水準を維持、見通し判断は横ばい



④周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

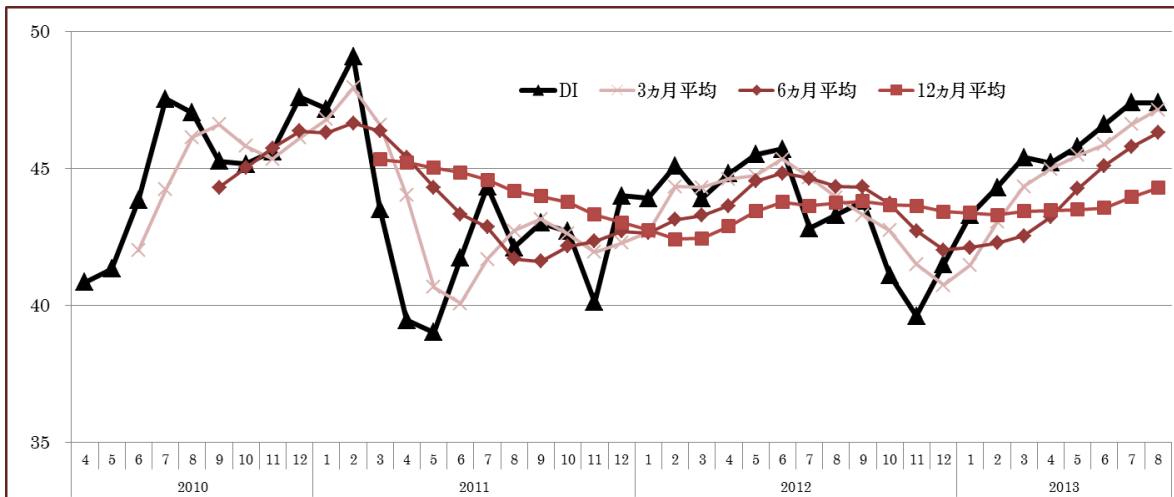
現状判断、見通し判断共に横ばいでの推移



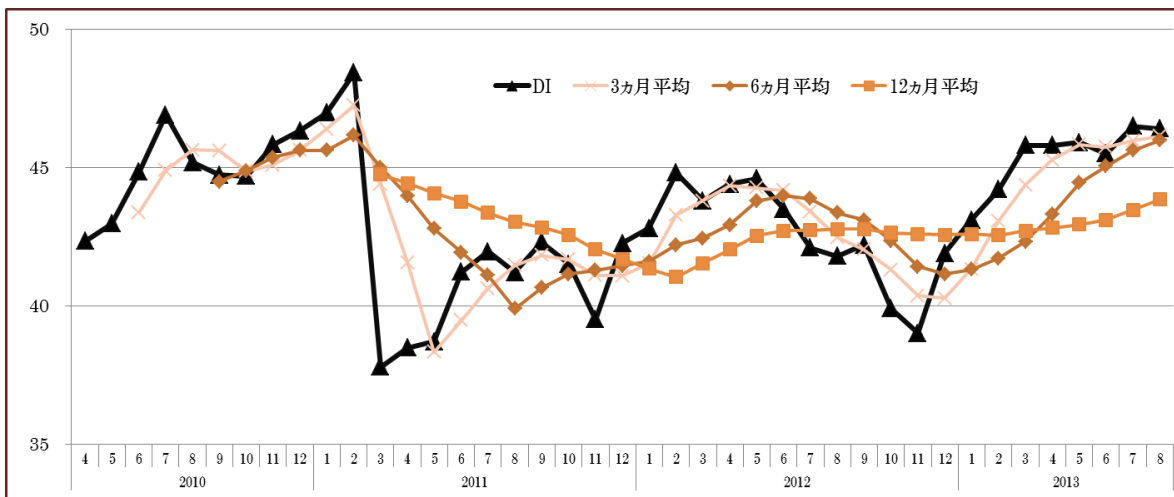
※移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

単月DIは横ばい推移となっているものの、依然として高い水準を維持している。各移動平均線は引き続き上向きであり、上昇傾向は継続している。ただし、見通し判断DIの3ヵ月移動平均線が横ばいになるなど、現状判断に比べ、見通し判断上昇の勢いに陰りがみられ、消費税増税などを控え、先行きへの不透明感も見られる。

①現状判断（中長期傾向）



②見通し判断（中長期傾向）



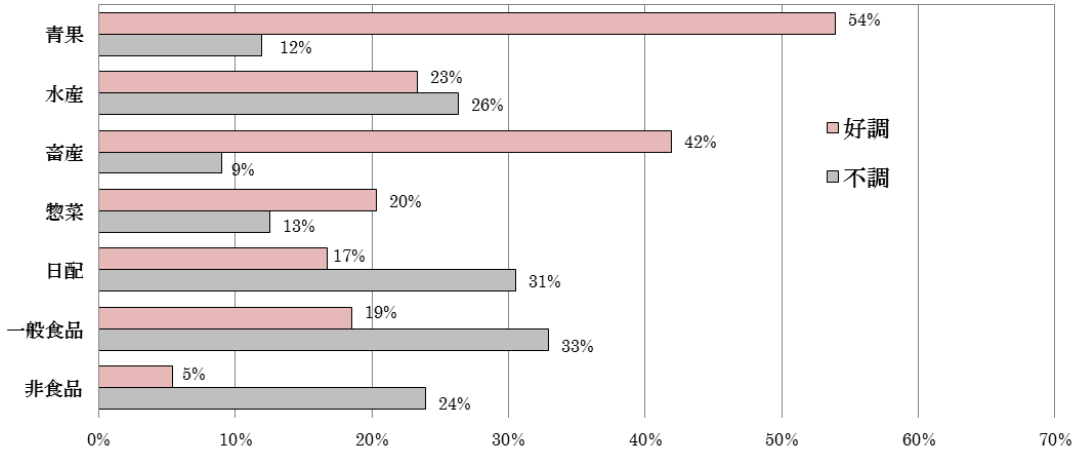
III. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

不調回答割合上位カテゴリー：①「一般食品」②「日配」③「水産」

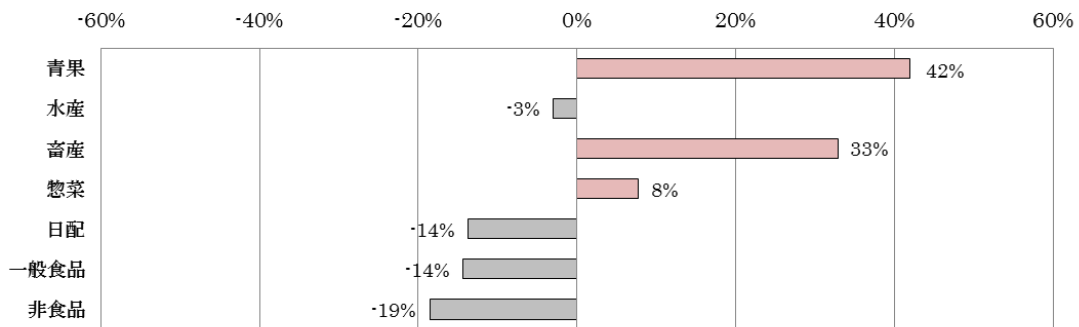
2013年8月 カテゴリー別好不調 (回答割合%)



好調% > 不調%：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

好調% < 不調%：①「非食品」②「日配」②「一般食品」

2013年8月 カテゴリー別好不調 (好調% - 不調%)



※N=167

②カテゴリー別主な好調・不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	相場高、(葉物野菜・カットフルーツ)	果実部門(柑橘類)
水産	お盆商戦好調	相場高、入荷不足
畜産	お盆商戦好調、焼肉用牛肉	
惣菜	揚げ物、作りたて・品揃え強化	
日配	アイス、冷凍食品	競合による価格訴求、パン類、夏物商材(北日本)
一般食品	飲料、酒	競合による価格訴求、(米、菓子、ギフト)
非食品		競合による価格訴求、(衣料品、夏物商材)

() は少数コメント